

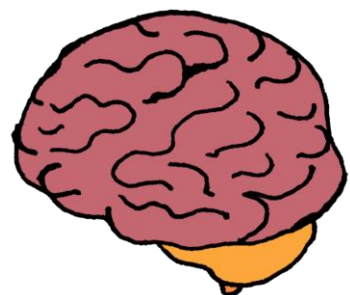
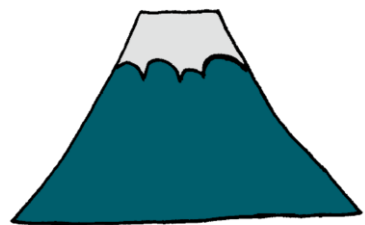
# 高次脳機能障害とは ～症状と生活への影響～



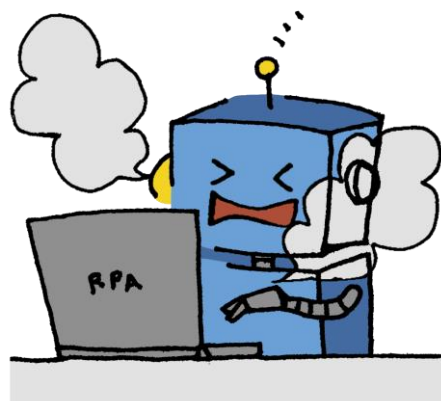
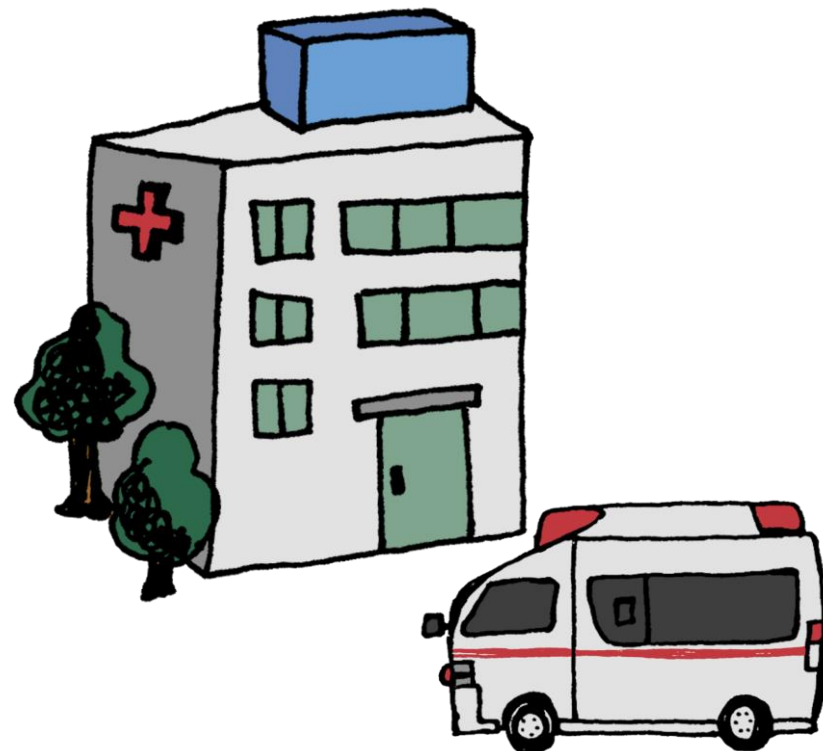
栃木県立リハビリテーションセンター  
作業療法士 土屋 綾子

# 高次脳機能障害とは？

「高次」の



「脳」の「機能」に



「障害」が起こっている状態



# 「脳」の「機能」について

脳には「局在」があり、部分によって役割が決まっている

## 前頭葉

思考、意思  
意欲、計画

## 頭頂葉

感覚（触覚）

判断・理解

## 後頭葉

視覚

## 側頭葉

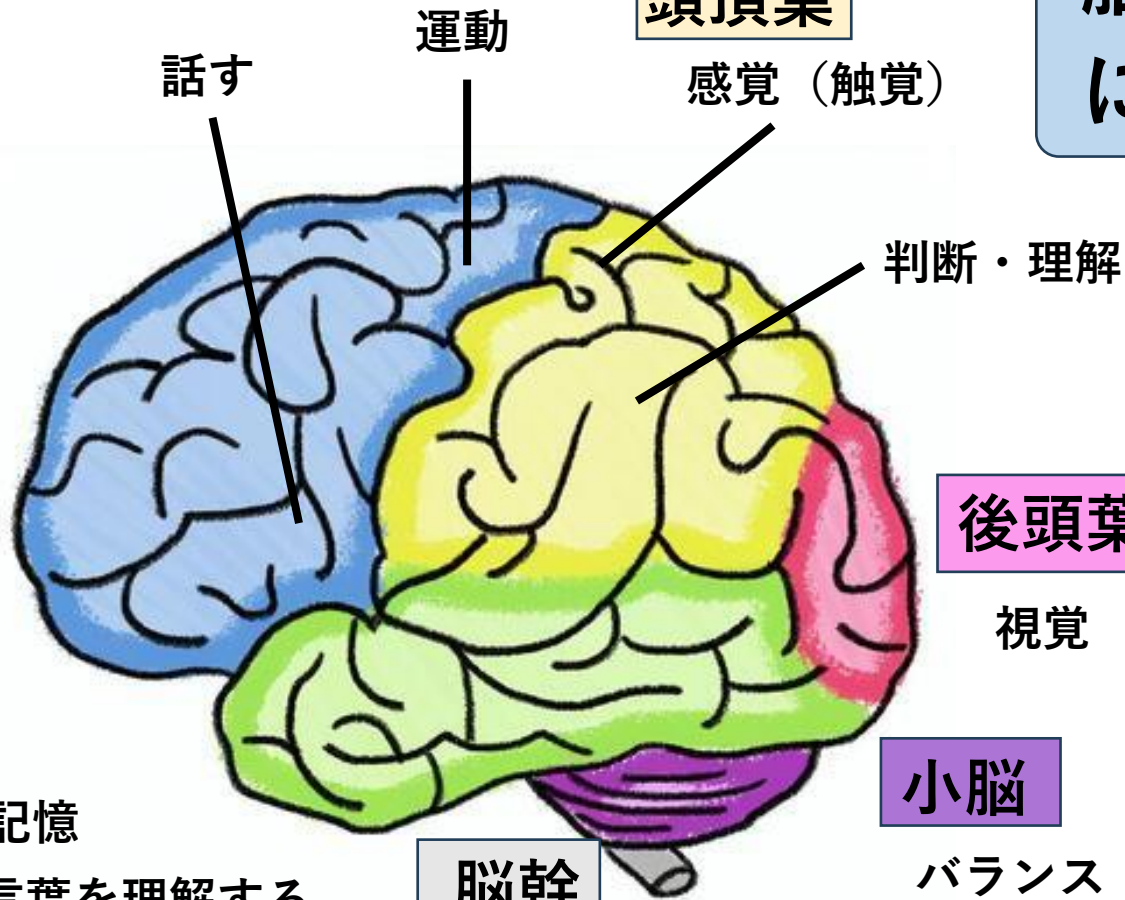
知識、記憶  
聴く、言葉を理解する  
味覚  
嗅覚

## 脳幹

呼吸、心拍  
意識・覚醒、睡眠

## 小脳

バランス  
運動調整  
姿勢



< 4つの役割 >

- ① 運動機能
- ② 感覚機能
- ③ 生命維持機能

④ 高次脳機能  
(認知機能とほぼ同義)

「病気がみえる 脳・神経」を参考に図示

# 「高次」の脳機能とは？

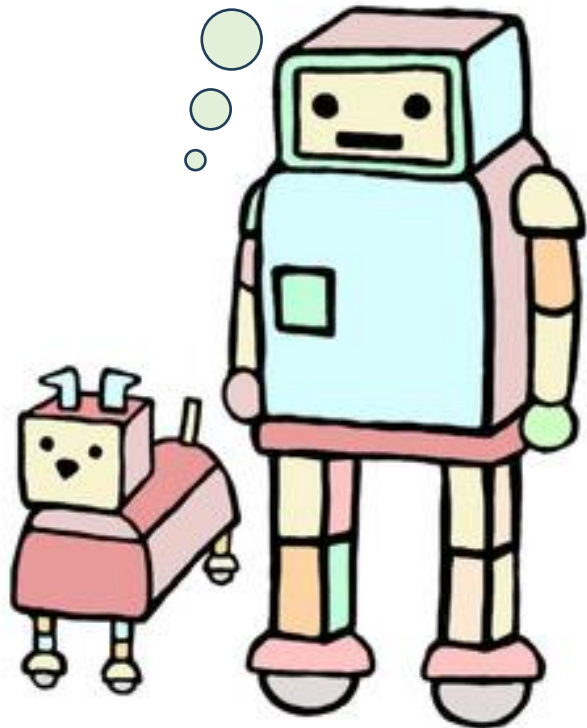


ヒトにおいて最も発達した機能 = 「高次」の脳機能



**人間らしさを司る脳の働き**

社会生活を営む上で  
必須だね！



○認知 = 「理解」「判断」「論理」などの  
知的機能

○統合的認知能力 = その人らしく考え、  
判断し、決断することができる力

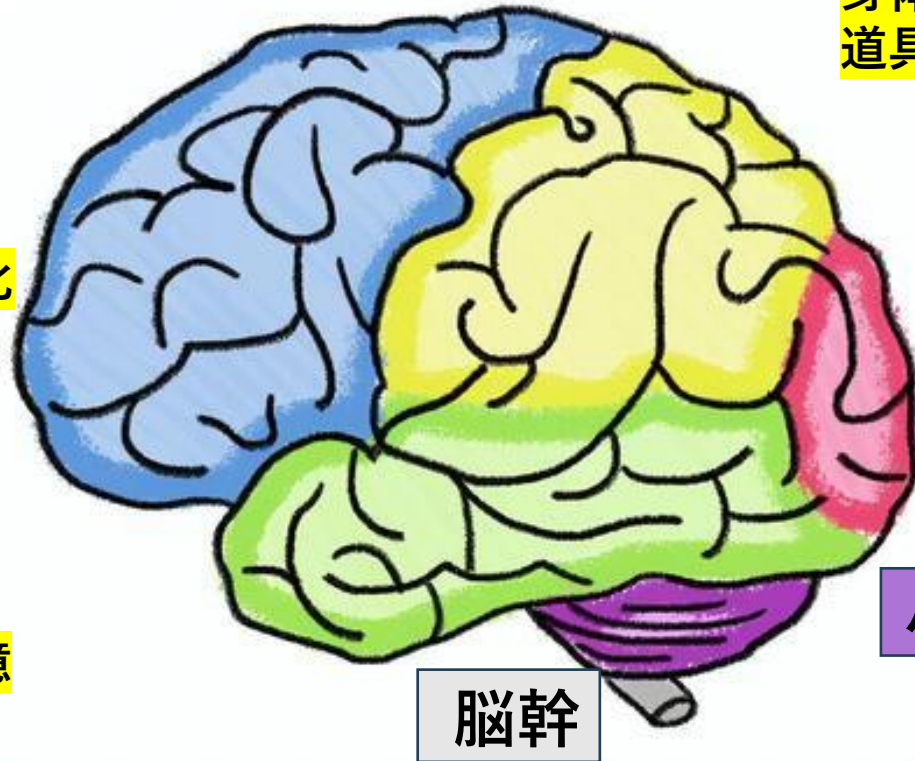
# 高次脳機能に関する脳の部位は？

## 前頭葉

創意工夫  
判断・計画  
意思決定  
意欲・人格  
抑制  
自己の客観化

## 頭頂葉

空間認知  
身体認知  
道具の使用



## 後頭葉

視覚認知

## 側頭葉

意味、記憶  
聴覚認知

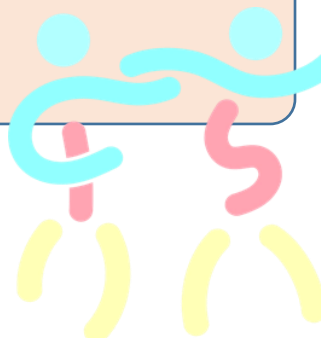
## 小脳

## 脳幹

## 局在論 VS 全体論

脳が損傷を受けるとその部位に対応した機能低下が起きる  
脳は全体または比較的広範囲の領域のネットワークが一つの機能を実現している

大脳皮質の約3分の2の部分が高次脳機能に関係している



# なぜ「障害」が起こるのか？

## 高次脳機能障害



脳の損傷によって起こる  
認知機能の問題

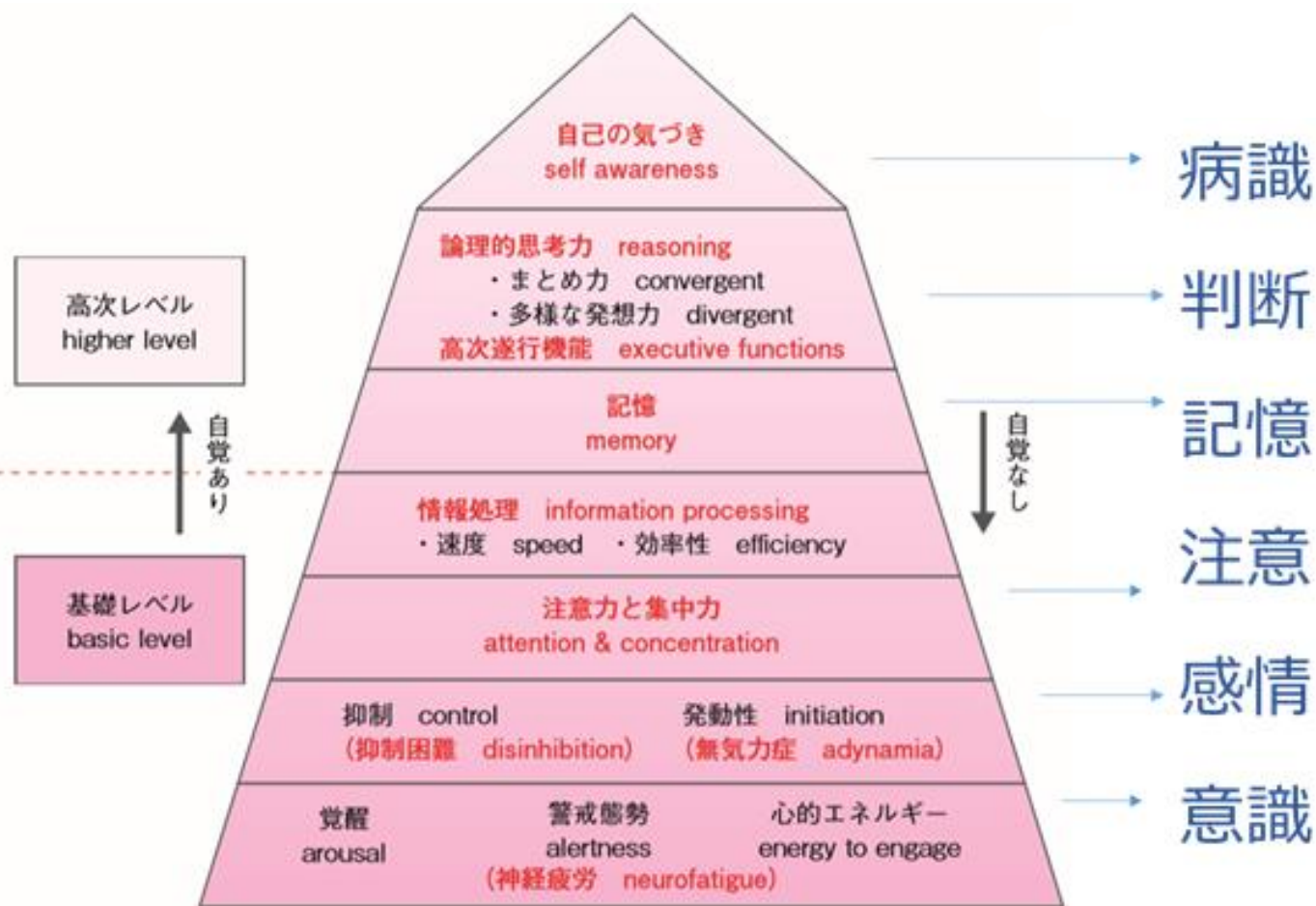
### ～原因となる主な疾患名～

- 脳卒中  
(脳梗塞・脳出血・くも膜下出血など)
- 脳外傷 (交通事故などによる)
- その他の脳損傷  
(低酸素脳症、脳腫瘍、てんかん、  
正常圧水頭症、パーキンソン病など)
- 代謝疾患・中毒性疾患など



# 高次脳機能（認知機能）には階層性がある

## ～神経心理ピラミッド～



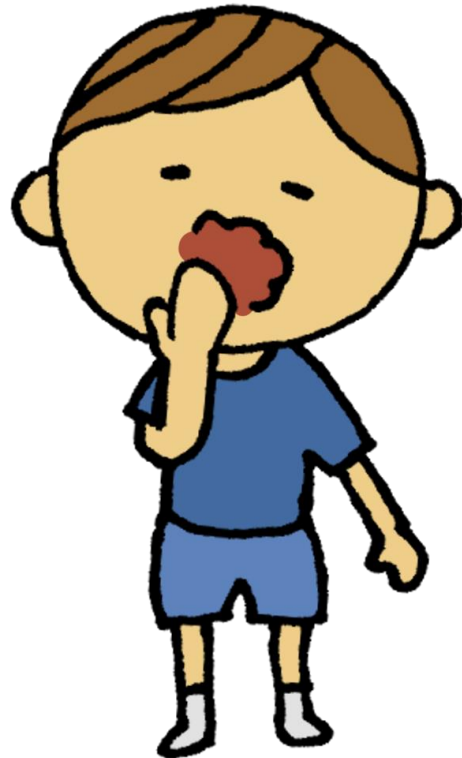
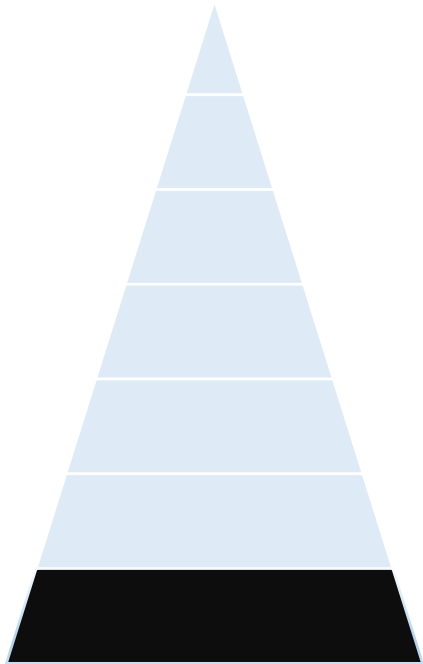
下方に位置する機能が十分に働かないと、より上位の機能を十分に発揮させることが難しい

# 高次脳機能障害に特徴的な症状



## 易疲労性／覚醒の低下

～ぼんやりしていて疲れやすい～



- ぐにゃぐにゃしていて姿勢が保てない
- 長時間座っていることができない
- 寝てばかりいる、居眠りが多い
- ぼーっとした表情
- 反応がない、または緩慢
- 動作が鈍い
- あくびばかりしている
- 疲れていることに鈍感



# 高次脳機能障害に特徴的な症状



## 脱抑制

～怒りっぽく感情を  
コントロールできない～

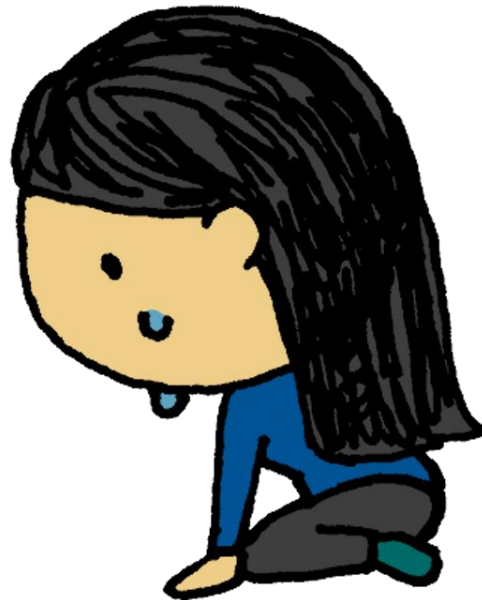
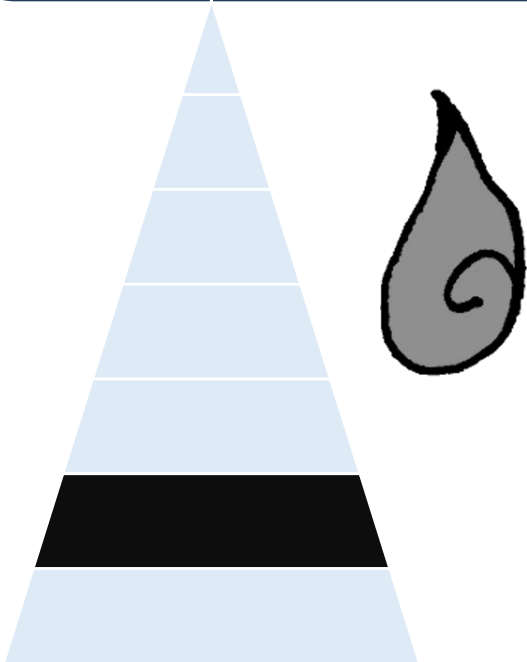


- イライラしている
- 声大きい、ハイテンション
- 怒りっぽくなる（易怒性）
- 暴言・暴力がでる
- 待てない  
    思いつくまま行動する（衝動性）
- 場違いな場面で笑ってしまう
- すぐに泣く、笑いが止まらない  
    （感情失禁）

# 高次脳機能障害に特徴的な症状

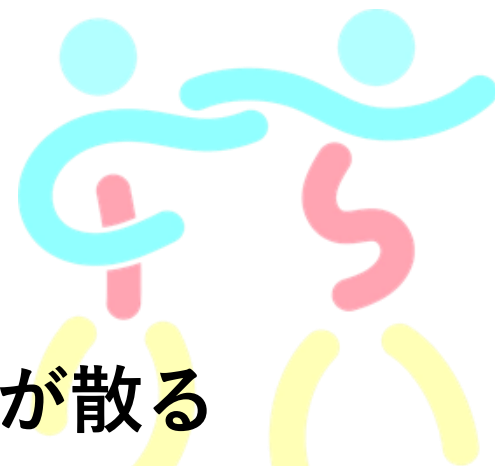


意欲・発動性の低下  
～やる気が出ない、  
何もようとしらない～



- 自分では何もしようとしない
- 自分から何も話そうとしない
- 他人に言われても行動に移せない
- 言葉が浮かばない・話を広げられない
- 表情が硬い
- 動作が止まってしまう

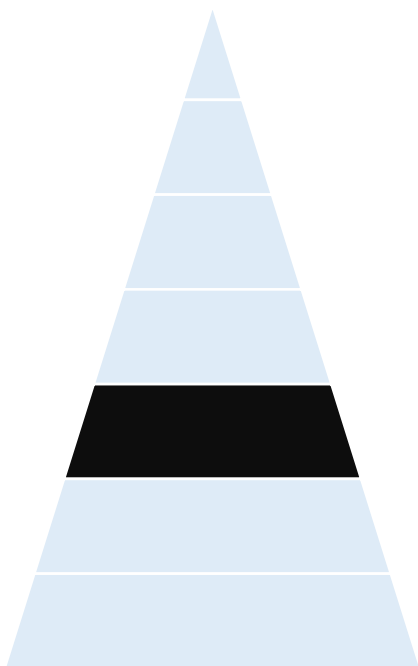
# 高次脳機能障害に特徴的な症状



## 注意力・集中力の低下

- 注意散漫ですぐに気が散る
- 作業に集中できない・長続きしない
- 人の話を最後まで聞けない
- 早とちり、うっかりミスが多い
- 2つの事に気を配れない

- ・ 選択性 ・ ・ 「見つけられる」
- ・ 転換性 ・ ・ 「他に向けられる（変えられる力）」
- ・ 持続性 ・ ・ 「続けられる」
- ・ 分配性 ・ ・ 「同時に配れる（同時に何かを行う力）」

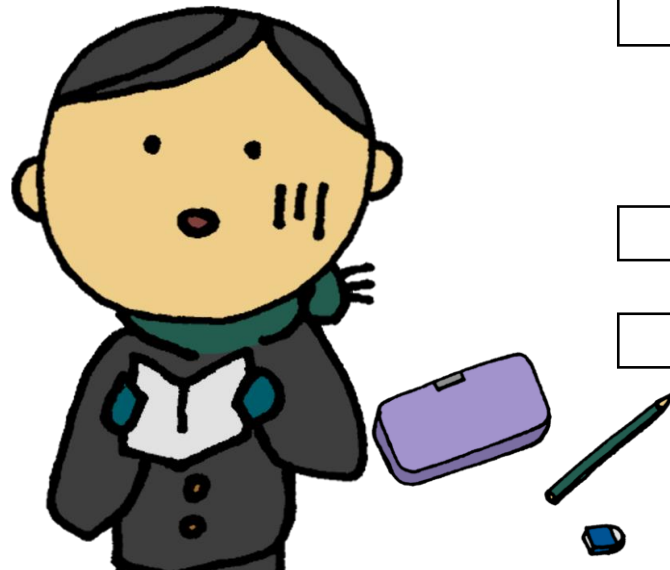
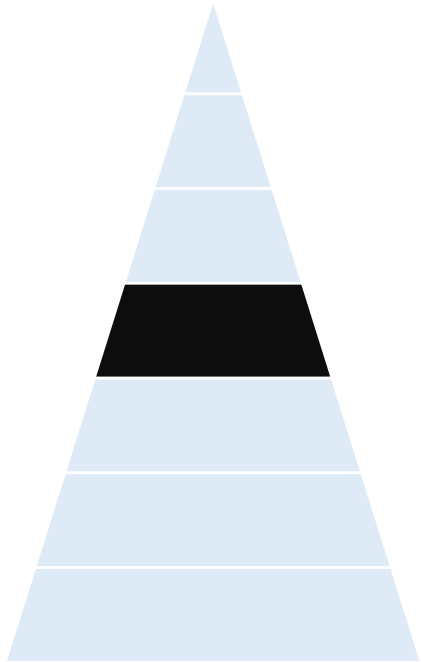


# 高次脳機能障害に特徴的な症状



## 記憶障害

～新しいことが  
覚えられない～



- 人や物の名前が覚えられない
- 聞いたことをすぐに忘れてしまう
- 同時にたくさんのことは  
覚えられない
- 作業の途中で自分が  
何をしていたのかわからなくなる
- 同じ間違いをくりかえす
- 最近の出来事を思い出せない

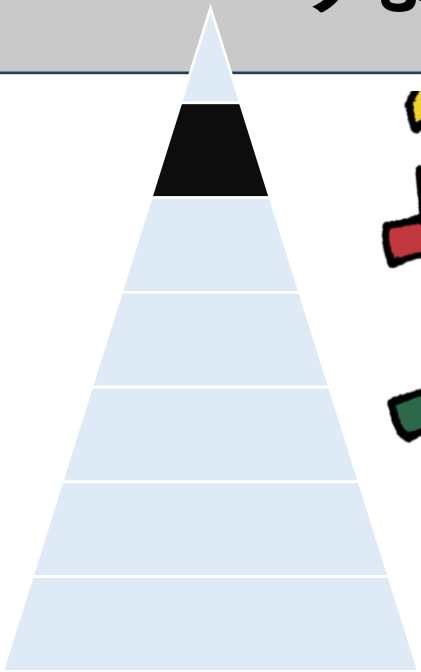
# 高次脳機能障害に特徴的な症状



## 遂行機能障害

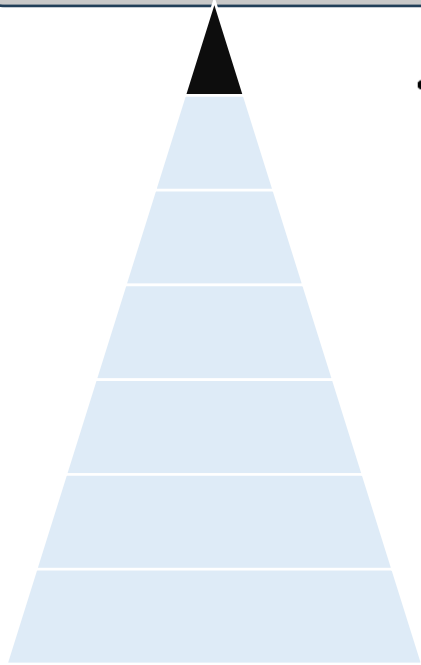
～段取りや物事を  
うまくこなせない～

- 優先順位がつけられない
- 間違いをなかなか訂正できない
  - ・ 計画を変更できない
- 指示がないと何もできない
- 二つ以上の作業を同時にできない
- 作業の切り替えがうまくできない
- 行き当たりばったりの行動をとる



# 高次脳機能障害に特徴的な症状

病識の欠如  
～自分の症状について  
自覚がない～

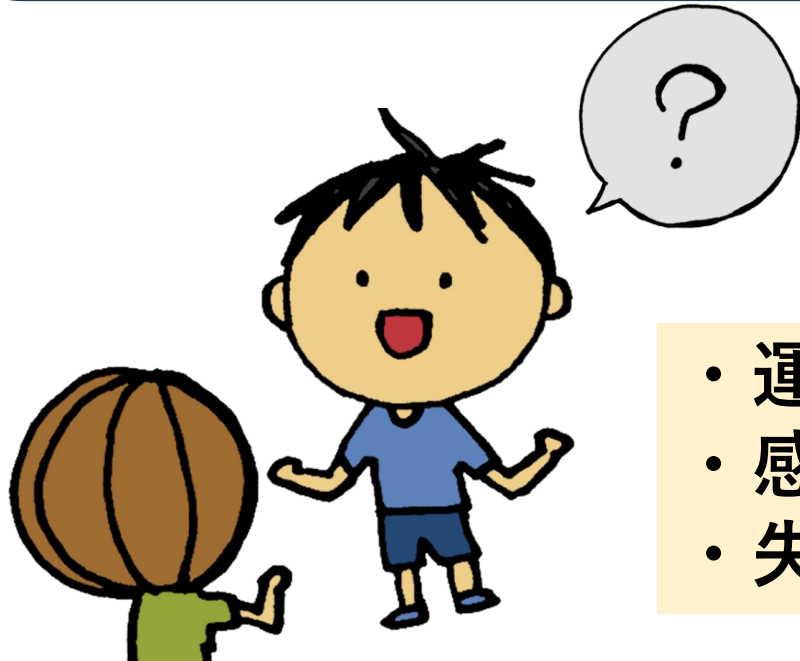


- 病気や事故前の自分の変化が  
わからない
- できない事をできると思っている
- 自分のことを棚に上げて批判する
- 障害の存在を否定する
- 治療やリハビリ、訓練を拒否する
- 止められても復職、  
運転をしようとする

# 高次脳機能障害に特徴的な症状



失語症（言語障害）  
～会話や読み書きが  
うまくできない～



- ・運動性失語
- ・感覚性失語
- ・失読、失書

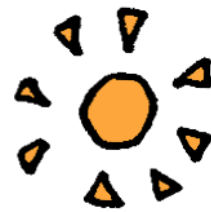
- 字が書けない
- 文章が書けない
- 本が読めない
- 言葉が出てこない
- （聞いたことを）繰り返して  
言えない
- 何を言っているのか理解できない
- 何を指示されているのか  
わからない

# 高次脳機能障害に特徴的な症状



## 失見当識

～自分が置かれている状況  
がわからない～



- 今日の日付や時間がわからない
- 自分がどこにいるのかわからない
- 季節感がない
- すぐに道に迷う
- 落ち着かず、  
フラフラとうろついてしまう
- 常に自信がなく、不安な気持ち



# 高次脳機能障害は「社会的行動障害」として 表れやすい

特に

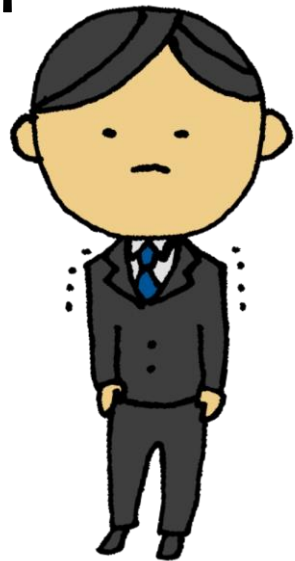
「運動に問題がないが高次脳機能障害  
がある」

※高次脳障害は本人が自覚していない

※外見から判断されにくい

家族との日常生活が出来ていても、  
社会に出た時、感情のコントロールが  
出来ずに周囲に迷惑をかけることがある

- 感情コントロールの低下
- 依存症・退行
- 共感性の低下
- 固執性
- 意欲・発動性の低下
- 反社会的行動
- 抑うつ



# 高次脳機能障害は「他人事ではない」



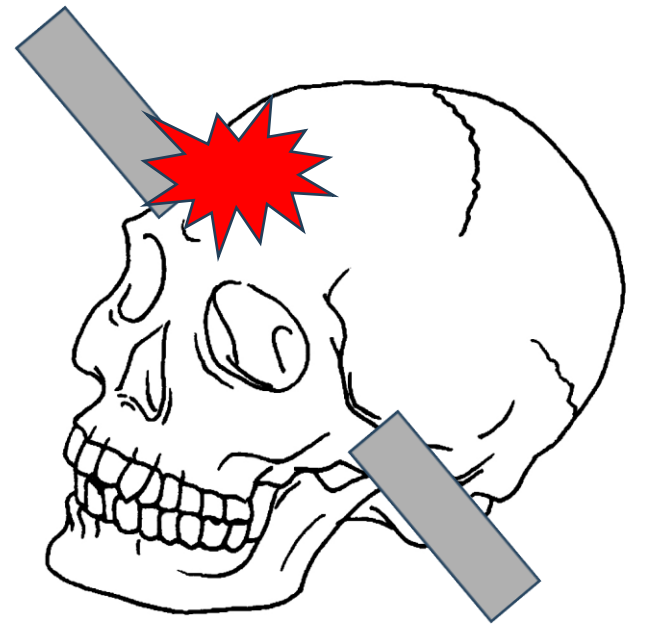
## ～フィニアス・ゲイジの人生～

19世紀にアメリカのバーモント州に生まれたフィニアス・ゲイジは20代半ばにして鉄道工事の監督を務めていた。25歳の時、鉄道作業現場の爆発事故に巻き込まれ、鉄の棒がゲイジの前頭葉を貫通してしまうが、奇跡的に一命をとりとめ、仕事にも復帰した。

しかし、事故後のゲイジは無責任で怒りっぽくなり作業の計画もうまくたてられなくなった。

周囲の人は「もはや彼はゲイジではない」と言うようになった。

その後、ゲイジはこの人格変化によって鉄道会社を解雇され、それ以降も定職につくことができず、38歳で生涯を閉じた。



## 高次脳機能障害とは？

事故や脳の病気などで、脳が損傷されたことによって起こる障害です。

様々な症状により日常生活や社会生活がしづらくなりますが、身体の障害と違い外見上分かりにくく、また、本人も自覚していないことが多く、家族や周囲の人からも理解されにくい障害です。  
(発達障害や認知症とは異なります。)

一人で悩まず  
お気軽にご相談ください。

## 主な原因

- **外傷性脳損傷:**  
交通事故、転倒、転落、  
スポーツ事故など
- **脳血管障害:**  
脳梗塞、脳出血、  
くも膜下出血など
- **その他:**  
脳炎、低酸素脳症、  
脳腫瘍など

もしかしたら…



## 相談先のご案内

### 栃木県障害者総合相談所

〒320-8503 宇都宮市駒生町3337-1  
(とちぎ健康の森内)  
電話 028-623-6114

#### ■ 利用方法

ご相談は電話、来所(要予約)で受け付けます。

#### ■ 利用時間

月～金曜日(祝日・年末年始を除く)  
8:30～17:15

#### ■ ホームページ

<https://www.pref.tochigi.lg.jp/e65/h30koujinou9.html>



### その他の高次脳機能障害相談先

※医療機関としての支援が中心になります。

#### ■ 足利赤十字病院

〒326-0843 足利市五十部町284-1  
電話:0284-21-0121

#### ■ 国際医療福祉大学病院

〒329-2763 那須塩原市井口537-3  
電話:0287-37-2221

#### ■ 栃木県立リハビリテーションセンター

〒320-8503 宇都宮市駒生町3337-1  
電話:028-623-7254

このリーフレットは就労継続支援事業所(B型)からの優先調達により印刷しています。

2023年3月

もしかしたら

こうじのうきのうしょうがい

高次脳機能障害

…かもしれません



お子さんが、  
事故や病気のあと、  
こんなことに困っていませんか？

- 忘れ物が多い
- 内容が理解できない
- 集中できない
- やり始めるのに時間がかかる
- しつこい
- すぐにキレル
- 疲れやすい
- 友達関係が上手くいかない



栃木県

もしかしたら高次脳機能障害かもしれません 栃木県リーフレット

事故や病気による脳損傷のあと、以前と変わった様子はありますか？

**早期診断・早期支援**が大切です。

チェックリストで確認してみましょう。

⚠️ 脳のケガや脳の病気をしたことがある

はい ・ いいえ ➡️ 他の障害かもしれません

↓  
高次脳機能障害かもしれません



### 「記憶障害」かもしれません

- 友だちや担任の名前、日付を覚えられない。
- 何度も同じことを言ったり、聞いたりする。
- 自分の発言を覚えていない。



### 「注意障害」かもしれません

- 集中力がなく、すぐに飽きて目についたものを触ったり、席を立ったりする。
- 小さな音や周囲の動きに反応し、気が散りやすい。
- 高学年でも同時に2つのことをすると混乱する。
- 話の内容が飛ぶ、要領を得ない話になる。



### 「遂行機能障害」かもしれません(高学年になると目立つ)

- 急な予定の変更があると混乱する。
- 作文や感想文をどう書いたらよいか分からない。
- いま何をしたらよいか分からず、つど声掛けが必要。
- 段取りよく作業ができない(計画的に行動ができない)。



### 「社会的行動障害」かもしれません

- やりたいことを我慢することができない。
- 怒りやすい、キレやすい。
- 気持ちの切り替えができず、しつこい。
- 学校で頑張りすぎて疲れてしまい、家庭では機嫌が悪く家族に当たる。
- ことばや振る舞いが年齢よりも幼い印象がある。
- 以前より幼稚になった。できていたことができなくなった。
- 支度に時間がかかるようになった。



### 〈易疲労性〉

- 直前まで元気なのに、突然疲れが出て眠ってしまう。
- あくびが出る、やたらハイテンションになるといった疲れの兆候に気づきにくい。
- 頭痛がする(天候の変化や行事の前にその傾向がある)。
- できないことや意に沿わないことを提示されると、極端に疲れてしまったりイライラしたりする。



### 〈意欲の低下〉

- やる気がでない、物事を始めるのが遅い。
- 考えが浮かばない。



### 〈自己認知の低下〉

- イメージができず、体験してみないと分からない。
- 自分は何事も支障なくできていると思っている。

### 〈保続〉

- 一度始めると、時間になってもやめられない。
- 話しや行動など、途中で変更することができない。
- 一度覚えたことに対する修正が効かない。
- やっていることが終われない。



もしかしたら高次脳機能障害かもしれません 栃木県リーフレット

## 参考文献

- なるほど高次脳機能障害 橋本圭司監修,  
朝日新聞厚生文化事業団 編
- 病気がみえるvol.7 脳・神経 医療情報  
科学研究所 編
- 日常生活から高次脳機能障害を理解する  
認知関連行動アセスメント 森田秋子  
編
- 栃木県「もしかしたら高次脳機能障害か  
もしれません」リーフレット  
(栃木県HPより)

ご清聴ありがとうございました